



2022年5月13日

各位

会社名 エンシュウ株式会社
代表者名 代表取締役社長
社長執行役員 山下 晴央
(コード: 6218 東証プライム)
問合せ先 管理本部
経営管理部長 大野 裕哉
(TEL. 053-447-2111)

連結業績予想と実績値との差異および剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

2022年2月10日に公表いたしました2022年3月期の通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2022年3月31日を基準とする剰余金の配当（期末配当）につきまして、下記のとおり決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

なお、剰余金の配当につきましては、2022年6月29日開催予定の定時株主総会に付議する予定であります。

記

1. 業績予想と実績値との差異

(1) 2022年3月期通期 連結業績（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想(A)	24,150	730	570	290	45.99
実績値(B)	23,904	751	638	370	58.73
増減額(B-A)	△245	21	68	80	—
増減率(%)	△1.0	2.9	12.0	27.7	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	22,120	463	424	250	39.71

(2) 差異の理由

売上高につきましては、概ね前回発表予想通りに推移いたしました。が、工作機械関連事業のシステム案件の損益改善や、円安による為替影響などにより営業利益以下の各段階利益は前回発表予想を上回る結果となりました。

2. 剰余金の配当

(1) 期末配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年2月10日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
1株当たり配当金	13円00銭	10円00銭	5円00銭
配当金総額	81百万円	—	31百万円
効力発生日	2022年6月30日	—	2021年6月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は、自己資本の充実および成長戦略への資源配分を行いながら、株主の皆様への還元を段階的に充実させていくことを資本政策の基本的な方針としてまいります。

今回発表の2022年3月期通期連結業績予想と実績値との差異のとおり、親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表予想を上回ったことから、当期の期末配当につきましては前回予想の10円から3円増額の13円とさせていただきます。

以 上